



令和7年12月24日
国土交通省関東地方整備局
北首都国道事務所

工事発注手続きについて

～「R7圏央道環境整備他その5工事」の発注手続きを行います～

北首都国道事務所が発注する「R7圏央道環境整備他その5工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について、不調・不落対策等を試行、採用しています。

今回発注する「R7圏央道環境整備他その5工事」については、以下のとおり不調・不落対策等を試行、採用します。

【不調・不落対策等】

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式） 企業実績評価型
2. 競争参加資格の緩和
3. 余裕期間制度（任意着手方式）
4. 施工箇所が点在する工事の積算

※詳細は次頁をご覧ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ さいたま市政記者クラブ 茨城県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 北首都国道事務所

電話：048-942-4041（代表） メールアドレス：ktr-check-kitakom@ki.mlit.go.jp

副所長（技術） 宮澤（みやざわ） （内線：204）

工務課長 福田（ふくだ） （内線：411）

《工事概要》

- (1) 工 事 名：R7 圏央道環境整備他その5 工事
- (2) 工事場所：茨城県常総市花島町地先 外1 箇所
- (3) 工 期：工事の始期から344 日間
(但し、令和8 年4 月1 日(工事着手期限) までに工事を開始すること。)
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式 (総合評価落札方式) 企業実績評価型
- (5) 工事種別：一般土木 C 等級
- (6) 工事内容(概要)：

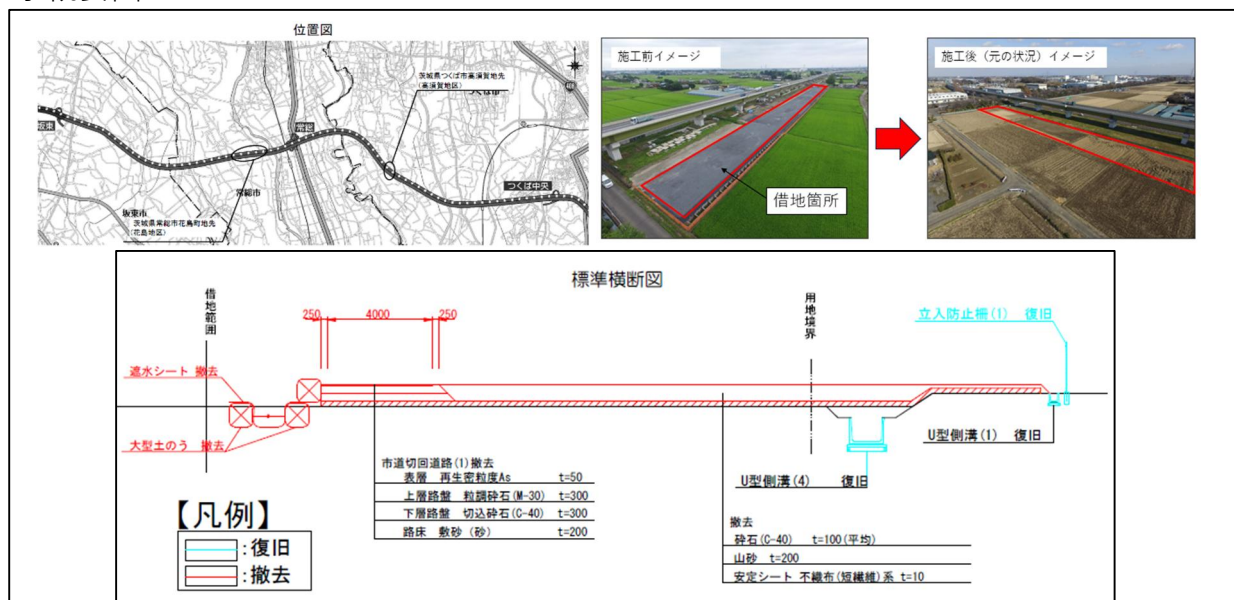
道路改良(花島地区)

| | |
|----------------|-----------------------|
| アスファルト舗装工 | 1, 010 m ² |
| プレキャスト擁壁工 | 33 m |
| プレキャストカルバート工 | 5 m |
| 排水構造物工 | 504 m |
| 防止柵工 | 636 m |
| 防草対策工 | 461 m ² |
| 構造物撤去工 | 1 式 |
| 礫分別工 | 3, 100 m ³ |
| 借地復旧工(田、畑、その他) | 1 式 |
| 仮設工 | 1 式 |

道路改良(高須賀地区)

| | |
|--------------|-----------------------|
| アスファルト舗装工 | 116 m ² |
| プレキャストカルバート工 | 11 m |
| 排水構造物工 | 271 m |
| 防止柵工 | 308 m |
| 防草対策工 | 488 m ² |
| 構造物撤去工 | 1 式 |
| 礫分別工 | 1, 400 m ³ |
| 借地復旧工(田、その他) | 1 式 |
| 仮設工 | 1 式 |

■工事概要図



《不調・不落対策等》

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。

（参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。）

2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、同種工事の施工実績、本発注工事の工事種別における新規契約の有無及び賃上げの実施、ワーク・ライフ・バランス関連認定企業の評価を加算点としています。

3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

2. 競争参加資格の緩和

1) 地域要件の拡大

工事場所等の地理的条件を勘案し、競争参加資格の地域要件を「茨城県内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業から「茨城県内又は埼玉県内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業に拡大します。

2) 企業に求める施工実績の緩和

企業に求める施工実績を「道路の土工工事」に限定せず、「茨城県内又は埼玉県内における土工工事」として緩和します。

3. 余裕期間制度（任意着手方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、工事着手期限（令和8年4月1日）の間で、受注者は工事の始期を任意に設定することができます。受注者が決定した工事の始期までが余裕期間となります。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

4. 施工箇所が点在する工事の積算について

施工箇所が点在する工事の積算について、建設機械を複数箇所に運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、共通仮設費、現場管理費を箇所毎に算出する「施工箇所が点在する工事の積算」を採用します。

本工事の地区は、花島地区、高須賀地区とし、詳細は次図のとおりです。



《スケジュール》

| | |
|------------------|--------------------------|
| ○入札公示、入札説明書交付 | ： 令和 7 年 1 2 月 2 4 日 (水) |
| ○技術資料等の提出期限 | ： 令和 8 年 1 月 2 0 日 (火) |
| ○入札書・工事費内訳書の提出期限 | ： 令和 8 年 2 月 2 4 日 (火) |
| ○開札日 | ： 令和 8 年 2 月 2 7 日 (金) |

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・企業実績評価型)の試行について

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **総合評価落札方式・企業実績評価型**
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価

